

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2018-108331

(P2018-108331A)

(43) 公開日 平成30年7月12日(2018.7.12)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 F 13/53 (2006.01)	A 6 1 F 13/53 3 0 0	3 B 2 0 0
A 6 1 F 13/511 (2006.01)	A 6 1 F 13/511 3 0 0	
A 6 1 F 13/514 (2006.01)	A 6 1 F 13/514 1 0 0	

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2017-122011 (P2017-122011)
 (22) 出願日 平成29年6月22日 (2017. 6. 22)
 (31) 優先権主張番号 201611259405. 2
 (32) 優先日 平成28年12月30日 (2016. 12. 30)
 (33) 優先権主張国 中国 (CN)
 (31) 優先権主張番号 201621479658. 6
 (32) 優先日 平成28年12月30日 (2016. 12. 30)
 (33) 優先権主張国 中国 (CN)

(71) 出願人 516319452
 杭州余宏衛生用品有限公司
 中華人民共和国 3 1 1 1 1 8 浙江省杭
 州市余杭区百丈鎮溪口村百豊路2号
 (74) 代理人 100130111
 弁理士 新保 斉
 (72) 発明者 李 新華
 中華人民共和国 3 1 1 1 1 8 浙江省杭
 州市余杭区百丈鎮溪口村百豊路2号
 Fターム(参考) 3B200 AA01 AA03 BA01 BB03 BB16
 CA01 DB01 DB02 DC02 DD02
 DD07

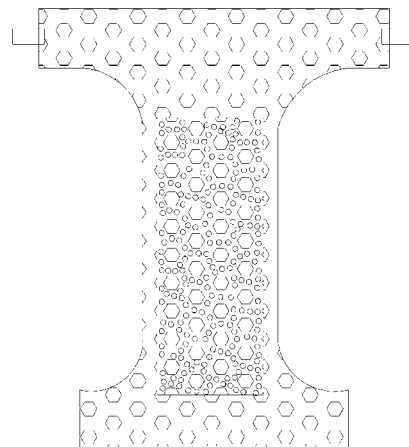
(54) 【発明の名称】 超薄型強吸収力の幼児用おむつ

(57) 【要約】

【課題】急速に尿液を吸収できるだけでなく、良好な換気状態を確保する前提下で尿液の浸出を有効に阻止でき、更に厚さを幅広く低下させる超薄型強吸収力の幼児用おむつを提供すること。

【解決手段】幼児用おむつであって、前記幼児用おむつのクロッチが表面層(1)、SAF高吸水性の繊維不織布(2)及びSMS生理塩水耐食性の不織布層(3)を含み、表面層(1)とSMS生理塩水耐食性の不織布(3)との間にSAF高吸水性の繊維不織布(2)が配置されたことを特徴とする。SMS生理塩水耐食性の不織布が換気液体収容コア層の背面に配置されるように設計し、液体阻止の目的を達成し、その浸出を有効に阻止でき、液体及び血液の阻止、換気という目的を実現する前提下で、製品の厚さを大きく減少する。SAF高吸水性の繊維不織布を生理用ナプキン液吸収層とするので、生理用ナプキンの厚さを大きく低下させ、且つ幼児用おむつによる尿液の吸収量を向上させるため、快適さを与える。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

幼児用おむつであって、前記幼児用おむつのクロッチが表面層（１）、SAF高吸水性の繊維不織布（２）及びSMS生理塩水耐食性の不織布層（３）を含み、表面層（１）とSMS生理塩水耐食性の不織布（３）との間にSAF高吸水性の繊維不織布（２）が配置されたことを特徴とする超薄型強吸収力の幼児用おむつ。

【請求項 2】

前記SAF高吸水性の繊維不織布（２）が、スパンボンドアクリル酸不織布又は溶射アクリル酸不織布、或は熱間圧延アクリル酸不織布又はスパンレースアクリル酸不織布である請求項 1 に記載の超薄型強吸収力の幼児用おむつ。

10

【請求項 3】

前記SAF高吸水性の繊維不織布が一層或は多層とし、且つ各層の厚さが 1 mm未満である請求項 1 に記載の超薄型強吸収力の幼児用おむつ。

【請求項 4】

表面層がES不織布又はSS不織布、或いはスパンレース不織布又はガーゼ、又はPE開孔フィルムである

請求項 1 に記載の超薄型強吸収力の幼児用おむつ。

【請求項 5】

前記SMS生理塩水耐食性の不織布層（３）が一層或は多層である

請求項 1 に記載の超薄型強吸収力の幼児用おむつ。

20

【請求項 6】

前記SMS生理塩水耐食性の不織布単位質量が $14 \sim 200 \text{ g/m}^2$ である

請求項 5 に記載の超薄型強吸収力の幼児用おむつ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、尿液を急速に吸収できるだけでなく、良好な換気状態を確保する前提下で尿液の浸出を有効に阻止でき、更に幼児用おむつ厚さを幅広く低下させる超薄型強吸収力の幼児用おむつに関し、紙おむつ製造分野に属する。

【背景技術】

30

【0002】

特許文献 1 の「紙おむつ」は、不透水性の最下層、透水性の表層、及びこの最下層と表層との間に位置する吸収コアを含み、前記吸収コアが被覆層により外被され、前記被覆層と透水性表層との間にブリード層が設置される紙おむつにおいて、前記ブリード層が上、下層の吸水襯紙（合紙）を含み、中間部がフラッフパルプと芳香塩との混合物とするものである。

しかし、換気性が悪く、幼児或は子供に着用された後、その尿液と皮膚との間に生じた熱い尿により皮膚に過敏湿疹を発生させやすく、更に吸収コアが厚いで、子供が着用された後、両腿間に行走により摩擦させ、直接的に子供腿部の体形発展及び快適度に影響し、成人用おむつとしては、吸収コアの厚さが大きく、換気性が悪いので、着用に影響する。

40

【先行技術文献】

【特許文献】

【0003】

【特許文献 1】CN 1 0 4 9 9 7 5 9 4 A

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

そこで、本発明は、従来技術の問題点を解消し、尿液を急速に吸収できるだけでなく、良好換気状態を確保する前提下で尿液の浸出を有効に阻止でき、更に幼児用おむつ厚さを幅広く低下させる超薄型強吸収力の幼児用おむつを提供することを課題とする。

50

【課題を解決するための手段】

【0005】

上記課題を解決するため、本発明は、幼児用おむつのクロッチが表面層、SAF高吸水性の繊維不織布及びSMS生理塩水耐食性の不織布層を含み、表面層とSMS生理塩水耐食性の不織布との間にSAF高吸水性の繊維不織布が配置される超薄型強吸収力の幼児用おむつを提供する。

【発明の効果】

【0006】

本発明はその従来技術と比べて、SMS生理塩水耐食性の不織布が換気液体收容コア層の背面に配置されるように設計し、液体阻止の目的を達成し、その浸出を有効に阻止でき、液体及び血液の阻止、換気という三つの目的を実現する前提下で、製品の厚さを大きく減少する。SAF高吸水性の繊維不織布を生理用ナプキン液吸収層とするので、生理用ナプキンの厚さを大きく低下させ、且つ幼児用おむつによる尿量の吸収量を向上させるため、快適さを与える。

10

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】超薄型強吸収力の幼児用おむつの正面説明図

【図2】図1の一部断面図

【発明を実施するための形態】

【0008】

図1は、超薄型強吸収力の幼児用おむつの正面説明図であり、図2は、図1の一部断面図である。

20

【0009】

表面層とSMS抗血液の撥水性不織布層との間にSAF高吸水性の繊維不織布層を配置し、このような設計を本発明の技術的特徴の一つとする。このような設計の目的は、SAFの最も主要な機能が強吸水性、生理塩吸収性及び吸湿性、汗吸収性とすることにある。SAFの最大吸水量は繊維の200倍とし、最大生理塩水吸収量がその自身の60倍とし、純白、無味及び引張強度の高い繊維物質とするので、SAF不織布の液体浸透の阻止能力がSAPよりも便利であり、より安全になり、且つ速乾性、通気性、熱保持等の機能を備え、即ち、熱を伝導できるため、穿身に着用される場合、涼しく快適になり湿らない。また、幼児用おむつのクロッチの厚さを低下させ、幼児に快適に穿着させる。

30

【0010】

SMS生理塩水耐食性の不織布層がアクリル酸不織布背面に位置する設計を、本発明の技術的特徴の二つとする。このような設計の目的は、ことにある由于尿量（或は便血量）が人により確定できなく異なり、使用者にとって、吸収量の大きい或は小さいおむつを遅延逡巡に選択し、収量大のおむつを選吸する場合には、おむつの液吸収コアが自身で厚いで、使用された後、ズボンの臀部からおむつの痕跡を発現でき、使用者が大変に気まずくさせる、特に春、夏、秋に対処することにある。収量の小さいおむつを選吸した場合には、その厚さが薄い、使用後、ズボンの臀部からおむつの痕跡を発現できない。然し、尿量が大きい場合、微量の浸出によりズボンを汚染することがあり、特に色の浅いズボンが、その汚染尿量の顕現により使用者に回避できない気まずさを引き起こす。本発明は、表面層とSMS抗血液の撥水性不織布層との間にSAF高吸水性の繊維不織布層が配置されるので、おむつの厚さを大きく増加しなく、使用者が使用した後ズボンの臀部からおむつ使用の痕跡を発現しなく、おむつの吸収量を根本的に向上させ、使用者の需要を解決できる。

40

【0011】

SAF高吸水性の繊維不織布が多積で積層され、且つ各層の厚さが1mm未満とする設計を、本発明の技術的特徴の三つとする。このような設計の目的は、ことにある当二層或は多層の厚さが1mm未満とするSAF高吸水性の繊維不織布が積層される場合、その積層間にある空隙により上位レイヤーの浸漬尿量へのロックに有利するため、使二層或は多層の厚さ

50

が1mm未満とするSAF高吸水性の繊維不織布の液吸収量が遥かに自身の液吸収量を超す。

【0012】

実施例1：

図1及び2に示すように、超薄型強吸収力の幼児用おむつは、幼児用おむつを含み、前記幼児用おむつのクロッチが表面層1、SAF高吸水性の繊維不織布2及びSMS生理塩水耐食性の不織布層3により構成され、表面層1とSMS生理塩水耐食性の不織布3との間に、SAF高吸水性の繊維不織布2が配置される。前記SAF高吸水性の繊維不織布2が、スパンボンドアクリル酸不織布又は溶射アクリル酸不織布、或は熱間圧延アクリル酸不織布又はスパンレースアクリル酸不織布とする。前記SAF高吸水性の繊維不織布が、一層或は多層とする。前記表面層がES不織布又はSS不織布、或いはスパンレース不織布又はガーゼ、又はPE開孔フィルムとする。前記SMS生理塩水耐食性の不織布単位質量は14～200g/m²が好ましい。

10

【0013】

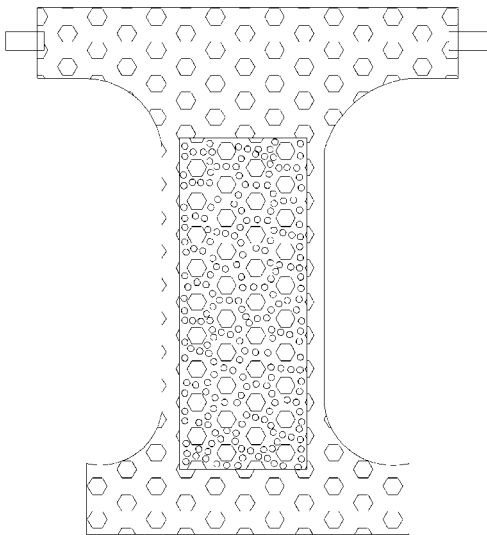
実施例2：

前記SAF高吸水性の繊維不織布が一層或は多層とし、且つ各層の厚さが1mm未満とする。

【0014】

前記実施例は、本発明の設計を説明するものであり、その趣旨から逸脱しない範囲で、従来公知の技術を援用して、適宜設計変更可能である。

【図1】



【図2】

